

げん

# 源心の漂流記

ひょうりゅうき

しあわ じかんりょこう  
～ちよつと幸せな時間旅行～

監修 いがらし みきお





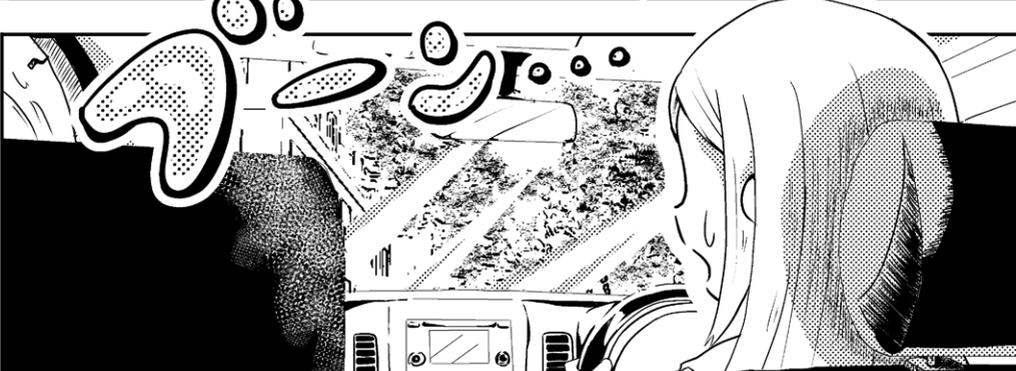
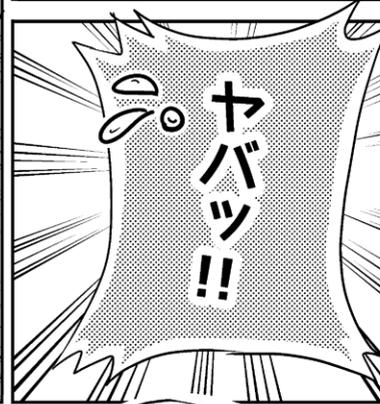
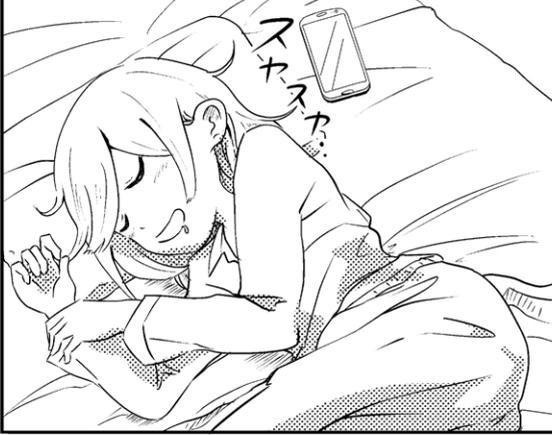
みなさんは、建設業の仕事にどのようなイメージを持っているでしょうか？ 以前は3K(きつい、きたない、危険)ともいわれており、確かに、季候があらたなステージに移行し、災害列島日本において頻発化・激甚化する自然災害が日常化している現状では、地域の安全・安心を守る建設業は、その都度、消防・警察・自衛隊等とともに、又は、それよりも早く、被災現場に駆けつけ応急対応に應えるなど過酷な環境下もあり得ます。

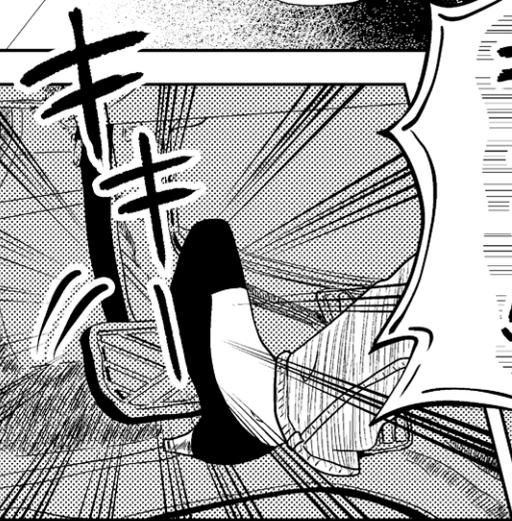
しかしながら、災害現場が日常化しているわけではなく、通常時においては時代の流れにより、ICTやIoT等の活用により現場がスマートになりつつあります。

人々の生活が続く限り、水道・電気・ガス等の生活インフラは重要であり、住まいや道路等もなくしてはならない必要不可欠な社会インフラであることから、建設業が地域になくてならない産業でもあります。

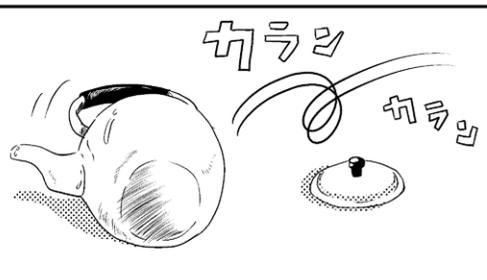
今、建設現場では生産年齢人口が減少する中で、将来の担い手の確保に向けた働き方改革や生産性向上等の現場のスマート化が急速に進んでおり、特に、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が経済・社会システムに大きな変化をもたらす中で、5G・AI・クラウド等のさらなる活用によるデジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進がその原動力として期待され、建設業も大きな転換期を迎えております。

以前の3Kが変わっている、やりがいや誇りと魅力ある産業、そんな建設現場へのみなさんのご理解を進めて参りたいと存じます。

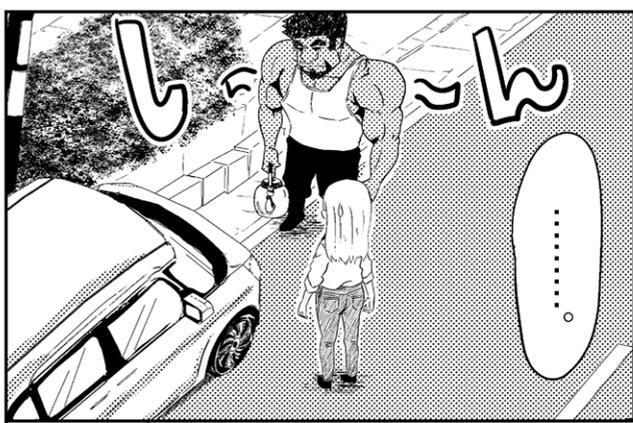


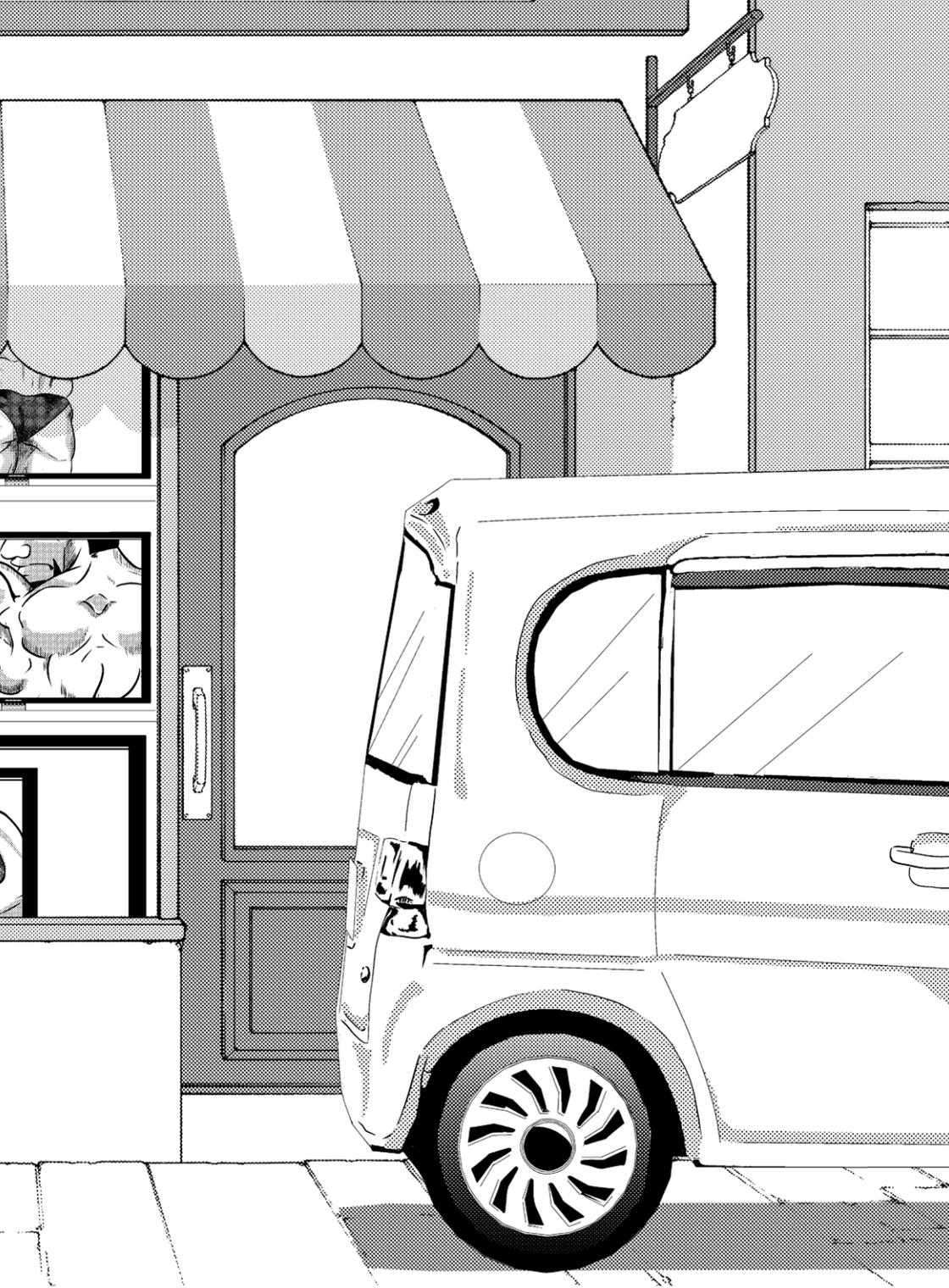


キヤッ!!









げん

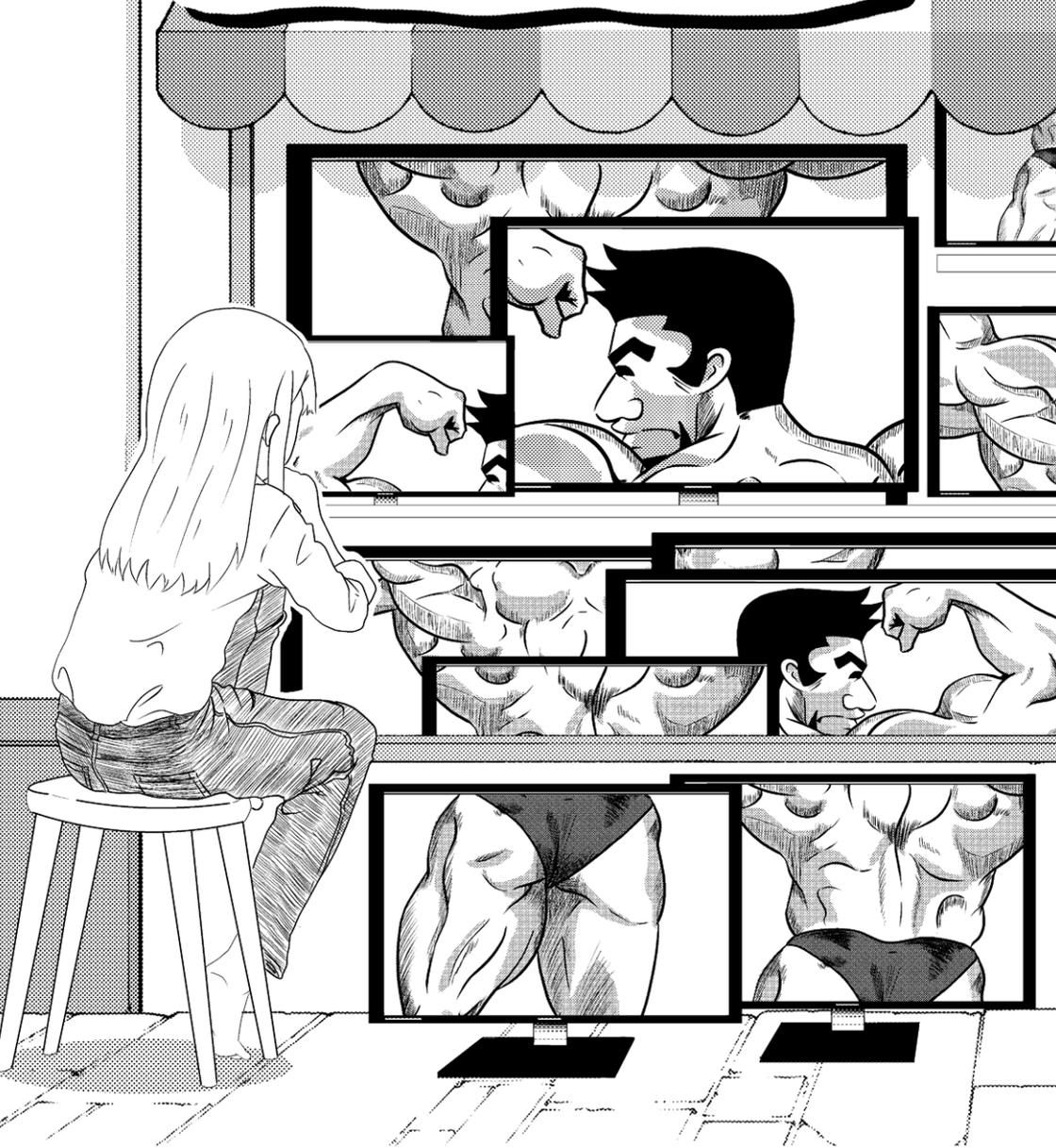
ひょうりゆうき

# 源心<sup>げん</sup>の漂流記<sup>ひょうりゆうき</sup>

しあわ

じかんりょこう

～ちよつと幸せな時間旅行～





おじさん  
痛い所はない？

ああ体が  
丈夫なだけが  
取り柄だからな

良かった  
私、これから現場で  
朝礼しなくちゃ  
いけないの  
悪いけど少し  
付き合っってね

現場で朝礼？  
ねえちゃん  
なんの仕事  
してるんだ？

私、こっつ見えても  
建設現場の  
監督なのよ  
新米だけどね

プッ

ブワアハツハ!!  
監督だと？  
女だてらに？  
その格好で？

メラメラ  
メラメラ  
メラメラ

ずいぶんと失礼ね  
じゃあ、おじさんは  
どんな仕事してるの？

俺も…

いや俺こそ監督さ！  
荒くれ者どもを束ねる  
男の中の男にしか  
務まらねえ仕事だ

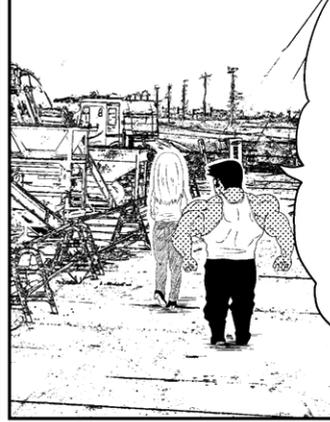


いつの時代の話をしてるの？  
まあいいわ  
そこまで言うなら  
私の現場についてきてちょうだい

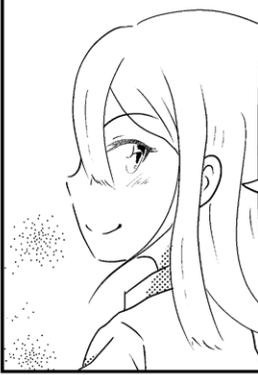
キッ



ほえー  
ずいぶんと綺麗な  
現場だな  
タバコの吸い殻  
ひとつ落ちてねえ



当たり前でしょ  
整理整頓できてない  
現場は職人さんの  
心も乱れているのよ



確かに!!  
心の乱れは  
事故の元だからな



しかし、ねえちゃん  
いくらなんでも  
その格好じゃ  
現場監督は  
務まらねえぞ

大丈夫よ  
ここで着替えるから

女子更衣室!?  
充実した現場だな...

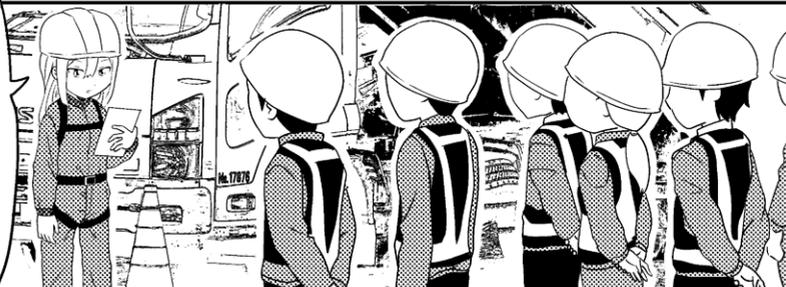
最近はこのくらい常識よ  
シャワーを完備してる所も  
あるんだから





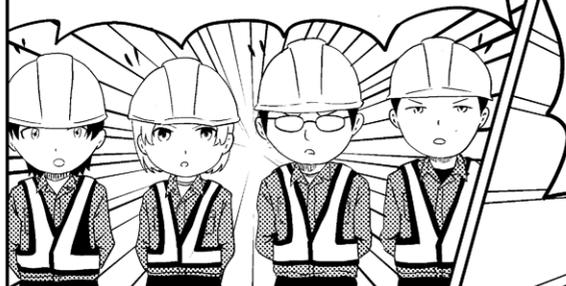
かきょ、  
かかっいいい...

というわけで  
今日も真夏日の予報  
ですので  
水分と塩分の補給を  
心掛けてください



ご安全に!!

では本日も!

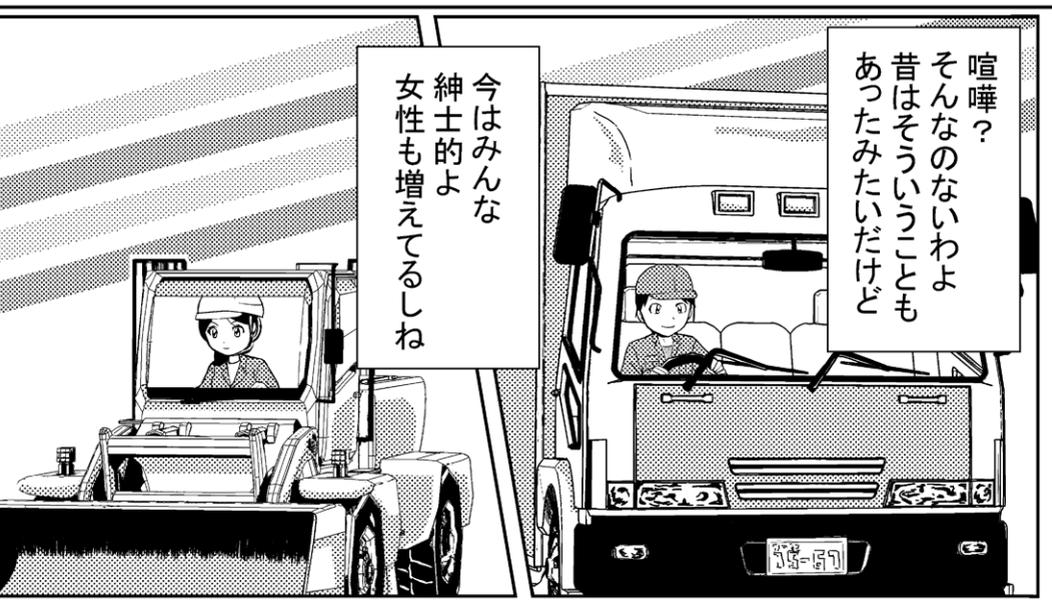




しかしだ  
現場には血の気の多い  
者どもが多いから  
喧嘩でも始まったら  
どうすんだ？



ねえちゃん  
いや、白石監督さん  
なかなかやるじゃ  
ねえーか  
見直したぞ



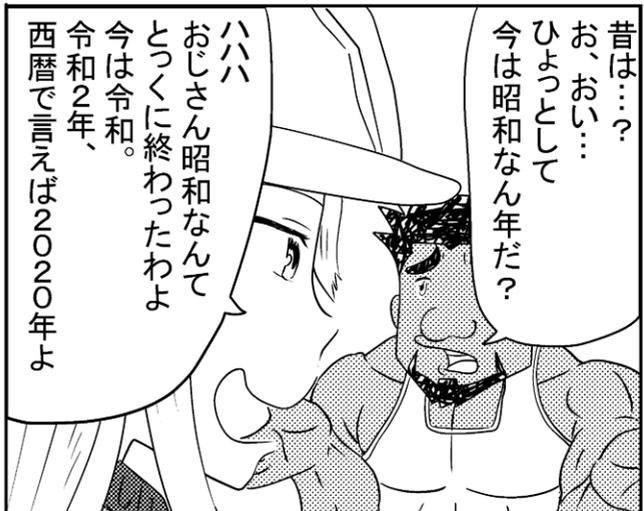
今はみんな  
紳士的よ  
女性も増えてるしね

喧嘩？  
そんなのないわよ  
昔はそういうことも  
あったみたいだけど



令和？  
俺はどうやら38年後の  
未来にタイムスリップ  
したようだ…

タイムスリップ？



ハハハ  
おじさん昭和なんて  
とっくに終わったわよ  
今は令和。  
令和2年、  
西暦で言えば2020年よ

昔は…？  
お、おい…  
ひよっとして  
今は昭和なん年だ？

俺はさつきまで  
昭和57年(1982年)に  
いたんだ  
仙台の『青葉山トンネル』の  
工事現場で監督をしていた



青葉山トンネルって  
あの仙台西道路の?  
あれ、おじさんが  
作ってたの?

そうだ  
ちよつと膝をすりむいてね  
「赤チン」を塗って  
休んでいたのさ



赤チン?  
あー、昔ケガした時に  
塗ってたっていう  
赤い薬?  
もう作ってないわよ



なに!?  
令和じゃ赤チンも  
作ってないのか:

そのあとヤカンで  
水をがぶ飲みしたんだ  
すると急に意識が遠くなり  
気が付いたら  
あんたの車の前に立っていた



じゃあ、もう一度  
赤チンを塗って  
ヤカンの水を一気に飲めば  
昭和に戻れるかも  
しれないわね

おお、それだ!!



キラッ

あつ！ダメだわ…  
肝心の「赤チン」が  
もう売ってない…

カーン



でも会社の  
救急箱に一つ残ってたわ  
後で取りに行きましょう！

ヤッター

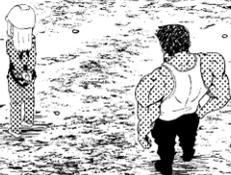


ここが来月から  
私が担当する現場よ  
国内有数の  
ショッピングセンターが  
建つ予定なの

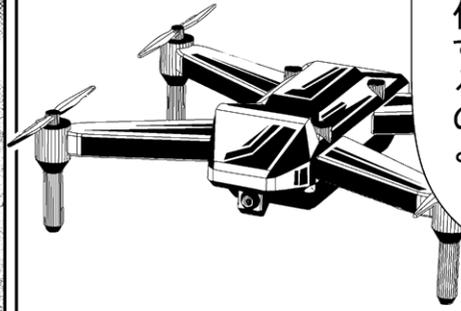


なかなかデカイ敷地だな  
少し高低差もあるし  
土地もいびつだ

こりや、  
計測だけで数日は  
掛かるな  
さらに図面起こしか…



ふふ、  
今はほら  
あのドローンで  
操作するのよ



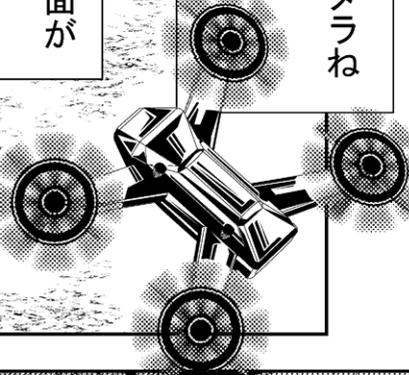
ドローン？  
あそこでピンと  
うなってるやつか？



空飛ぶ高性能カメラね  
あれで上空から  
撮影するだけで  
測量が完了。

すぐに必要な図面が  
できるの  
もう、測量なんて  
1人で充分な  
時代なのよ

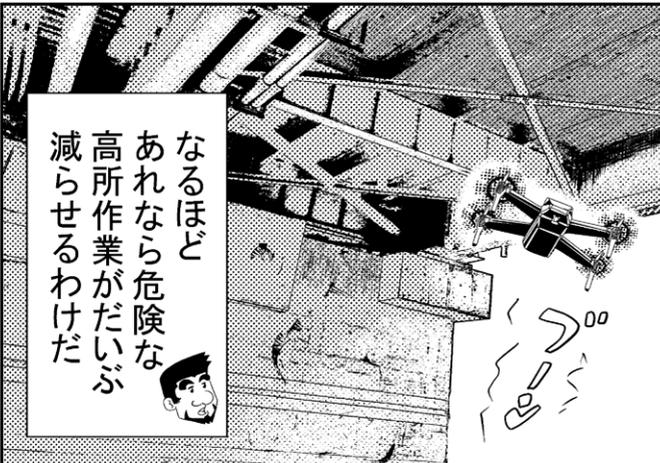
はあ… 2〜3人が  
掛かりきりだった  
測量と図面起こしが  
たった1人…  
こりやぶったまげた



ドローンは今や  
建設現場に欠かせない  
道具なの  
橋の裏のような  
高い場所や、人が中々  
近づけないところも  
簡単に撮影できる  
早いし、安いし、安全なの



なるほど  
あれなら危険な  
高所作業がだいぶ  
減らせるわけだ





な、なんと…  
あれがあれば  
崖のような危険な場所や  
災害現場にも重機が  
入れられるわけだ



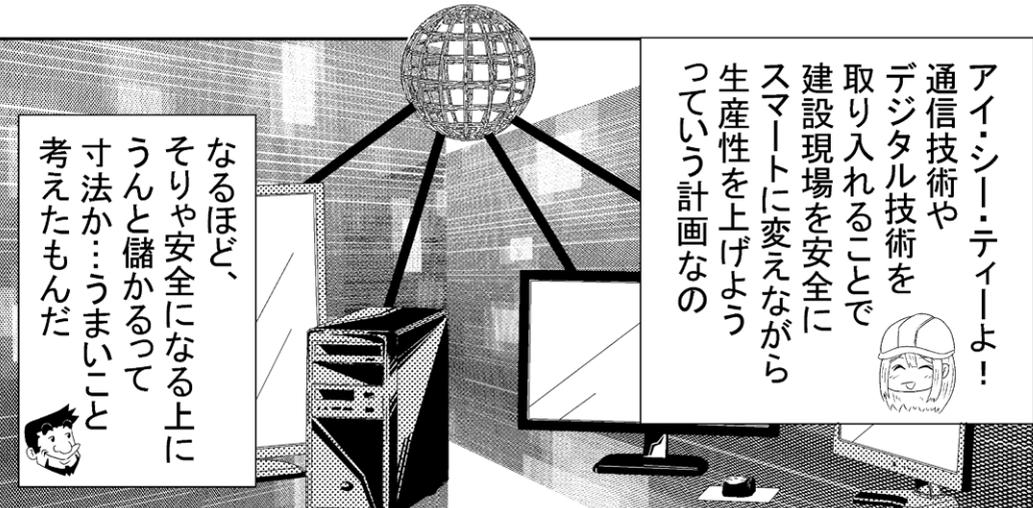
機械化やロボット化は  
他でも進んでるのよ  
たとえば、あの重機  
あれもリモコンで  
操作できるのよ



アイステイー？



データを読み込ませた  
建機ではICT施工として  
作業が出来るのよ

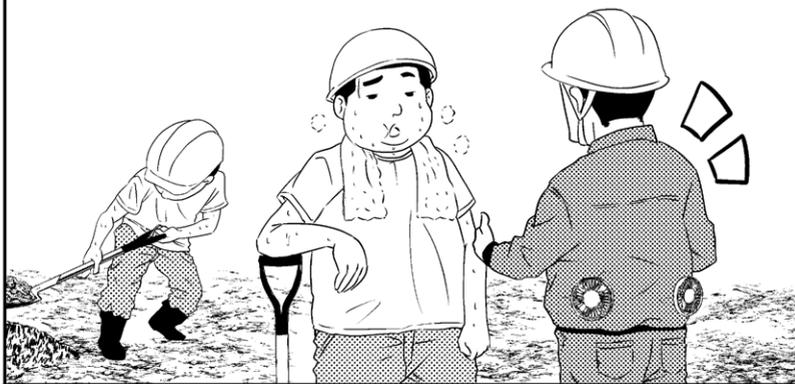


アイ・シー・ティーよ！  
通信技術や  
デジタル技術を  
取り入れることで  
建設現場を安全に  
スマートに変えながら  
生産性を上げよう  
つという計画なの



なるほど、  
そりゃ安全になる上に  
うんと儲かるって  
寸法か…うまこと  
考えたもんだ





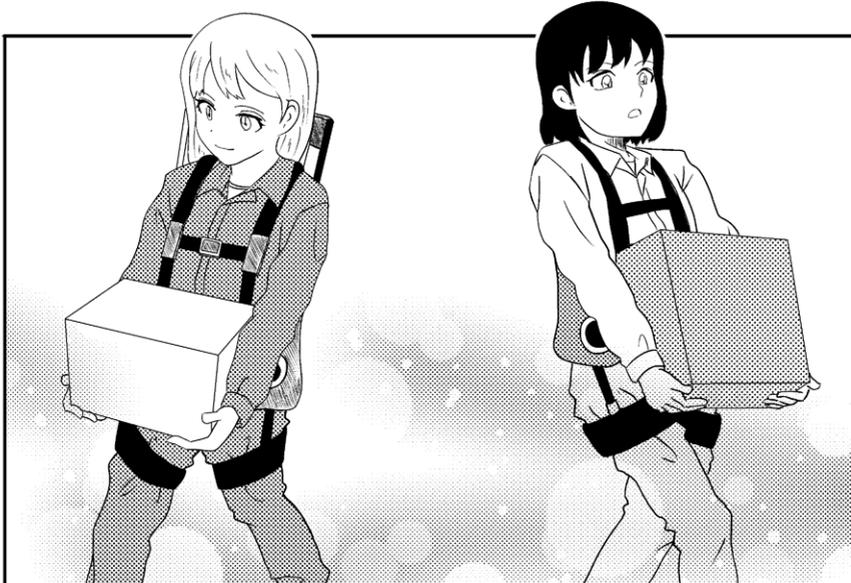
ところで、あの人は  
この暑いのになんで  
あんな作業服  
着ているんだ？



「着る筋肉」なんてのも  
あるのよ



ああ、「空調服」ね  
小さなファンが付いていて  
体の熱を逃がすから  
涼しいのよ



あれを着れば  
女性でも力仕事  
できるのよ

俺たちの頃は  
ミツイ・キケン・キタナイ、  
の3K職場なんて言われて  
若者に毛嫌いされていたが  
どうりで若者や女性が  
多いわけだ

今は新3K  
つていうのよ  
給料・休日・休暇  
とも言うけど  
私は

カッコイイ

カセゲル

けっこうモテル

で、新3K

みんないい車に  
乗ってるし  
どこか爽やかだな…

それに入社してから  
資格も取れるから  
専門の学校を出てなくても  
手に職をつけてスキルアップ  
できるの

へえ、  
至れり尽くせり  
じゃないか



お疲れ様です  
白石さん

先日頂いた図面で  
確認したい点がある  
のですが…



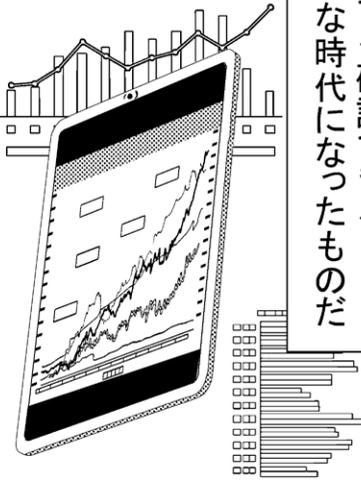
ハハッソ  
そついつわけか  
お似合いじゃねえーか



それにしても  
俺たちの頃は  
図面の確認となれば  
事務所に戻って  
でっかい図面を担いで  
きたものだが



今じゃ  
あんな小さいもので  
どこでも確認できる  
便利な時代になったものだ



さっきは  
あの兄ちゃんと  
えらい仲良さそう  
だったの〜



ニヤ  
ニヤ

な、なによ  
変な勘違い  
しないでよね！





ほー、  
ずいぶん立派な  
ビルだなあ!

さあ、着いたわ  
ここが私の会社よ

あおは



ガヤ ガヤ

地元の建設会社で  
社員は30人くらいだけど  
結構優秀な社員が  
集まっているの



少数精鋭ね

?  
しょうすう  
せいえい?

優秀な人間だけの  
少人数の会社ってこと。  
でも、優秀な人だけを  
集めるのではなく  
少人数が優秀な人材を  
育てるの

そうか!  
人数が少ない方が責任も  
経験も多くなるから  
自然と優秀になるって  
ことか!

そういうこと  
面接でうちの社長が  
そう力説してたから  
私はこの会社に就職を  
決めたのよ!

なるほどねえ  
大企業に入るだけが  
能じゃないってわけだ!!



それに近所の人とも  
親しいようだな？



清掃活動したり  
いろいろ仲良く  
させてもらってるの



地域のお祭りに  
参加したり



地震や洪水などで  
困ってる人がいたら  
助けに行くこともあるから  
頼りにされてるのよ

地元を根を張り  
頼りにされてるってわけか  
カツコ良すぎるじゃねえか



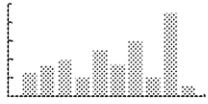


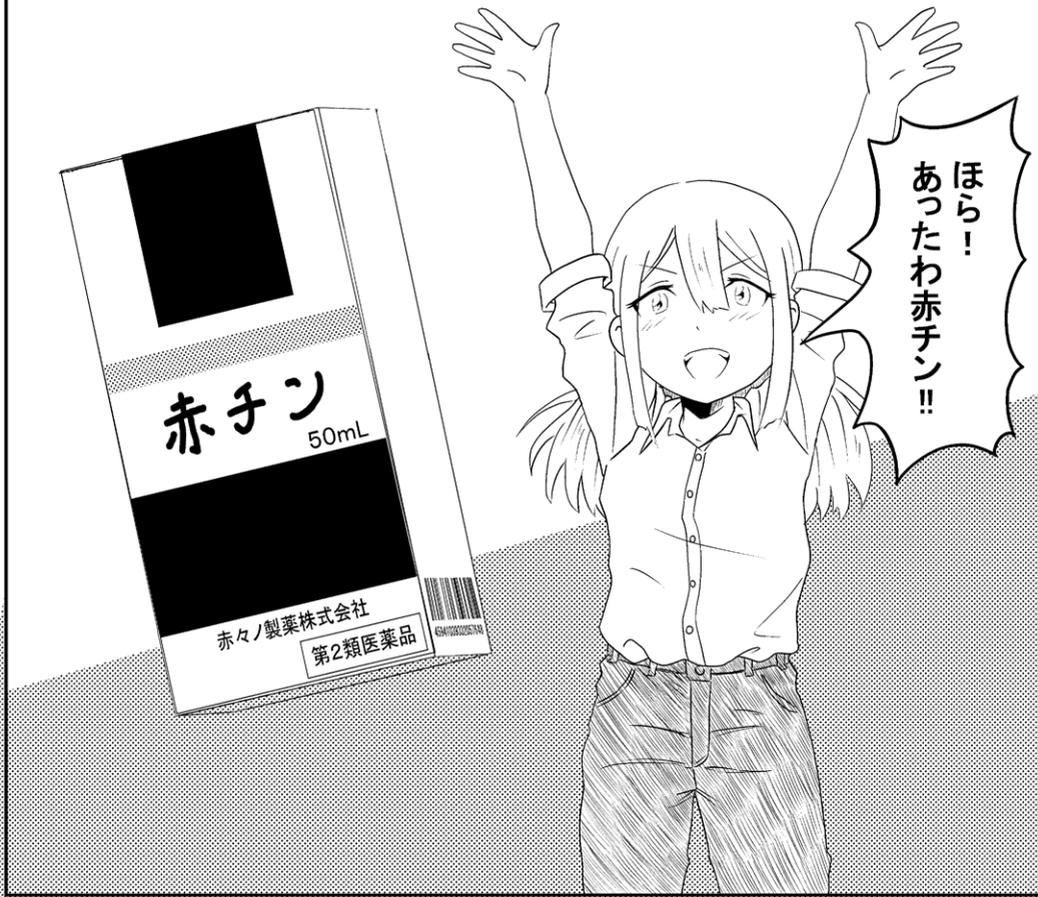
ほ  
〜

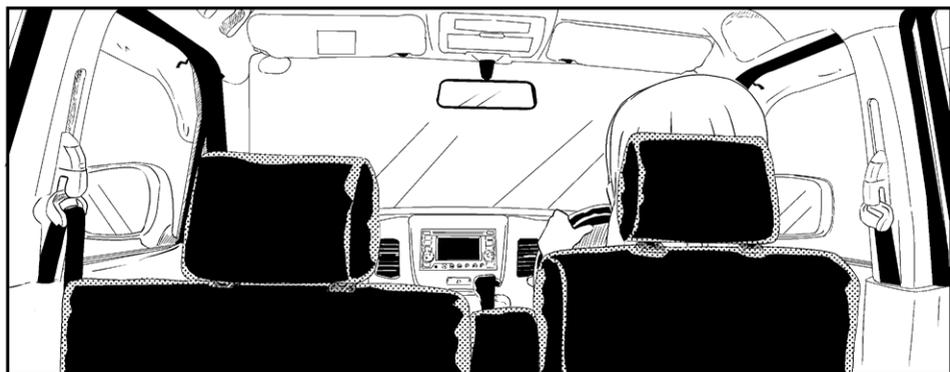
みんなイキイキと  
仕事をしてる



汗くさは  
少しもないんだな







ひとつ聞きたいんだが  
俺たちの時代も建設業は  
金に困ることはなかった  
しかし、雨が降れば休んでいたの  
で晴れたら土曜も日曜もなかった…

つまり、  
子供の休みに合わせて  
休めない  
これが一番つらかった  
今はどうなんだ？

ウチは  
完全週休2日制なの

パソコンで管理する  
ようになって  
事務作業がずいぶん減り  
休みも増えたわ

	MON	TUE	WED	THU	FR	SAT	SUN
1							1
2	2	3	4	5	6	7	8
9	9	10	11	12	13	14	15
16	16	17	18	19	20	21	22
23	23	24	25	26	27	28	29
30	30	31					

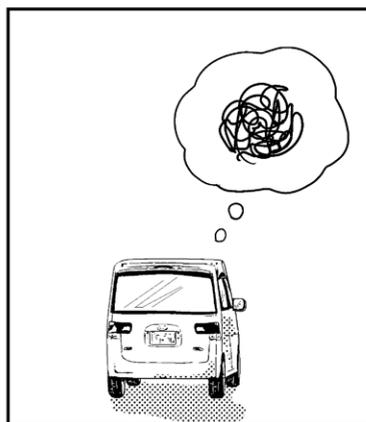
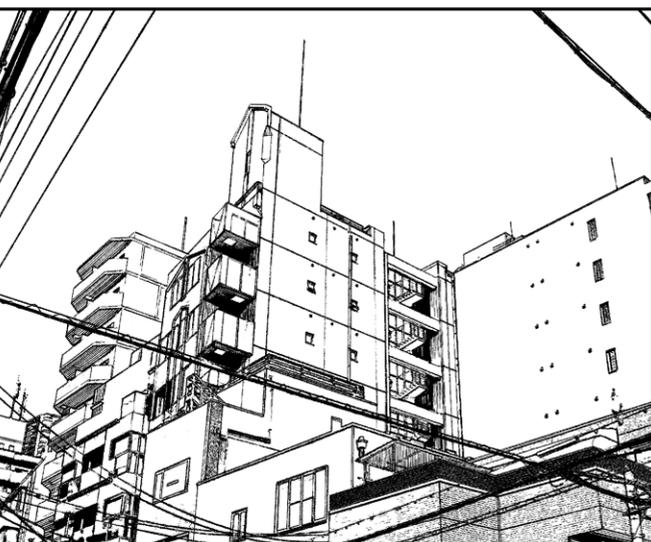
なるほどの〜



建設業界は  
子育て環境にも  
恵まれてきているのよ

今では土曜、日曜が  
休みの現場も多く  
学校の休みに合わせて  
どこにでも行けるし





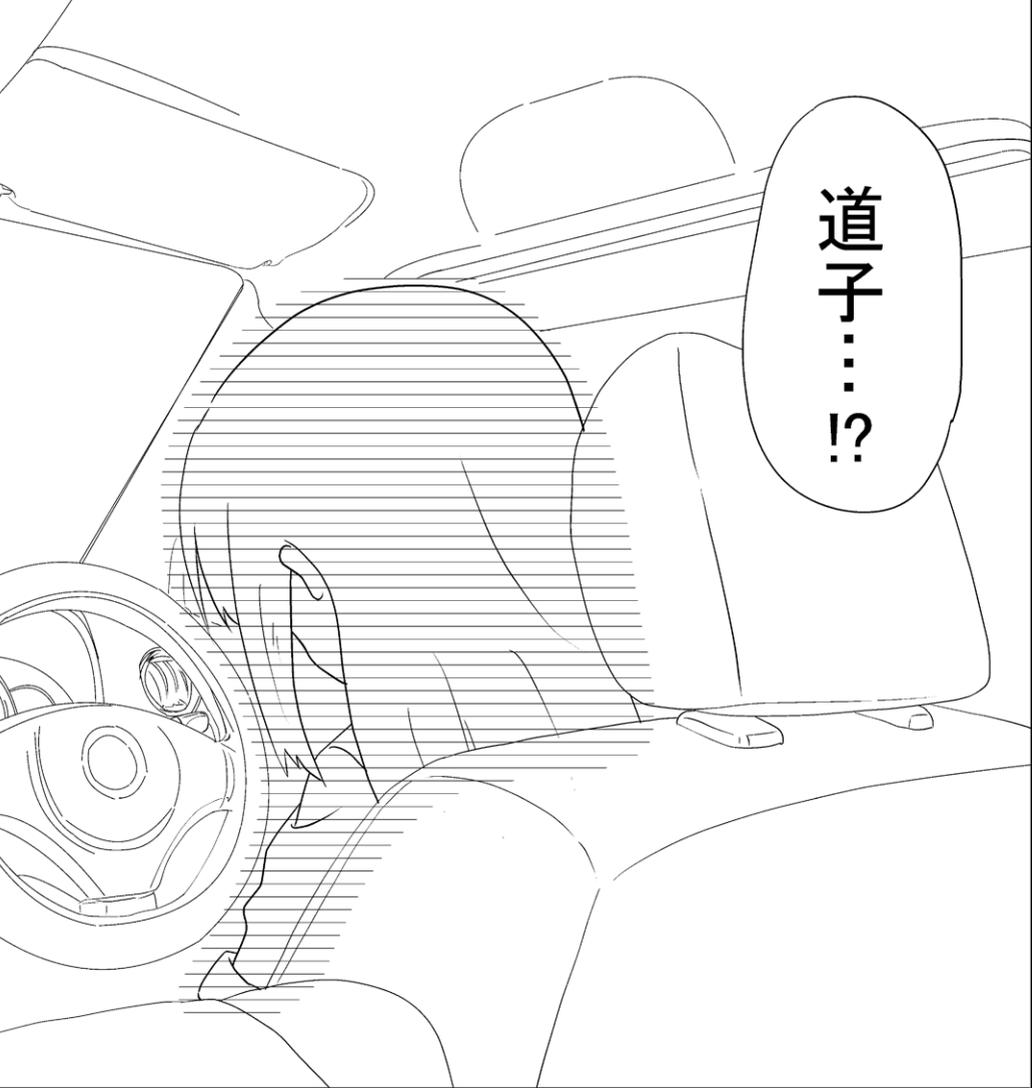
お、おじさんにも  
子供さんいるの？

ああ、道子という  
10歳になる娘がいる  
俺が初めて道路工事の  
現場監督を任された  
年に生まれたから  
道子さ

キーン

グッ!!

フッ



道子…?!



おじさんの名前  
何ていうの?

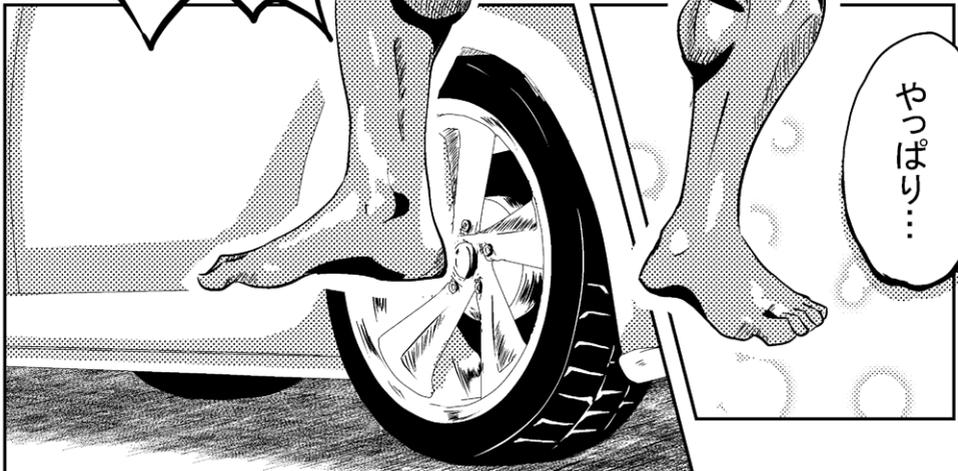


いって  
なんだよ急に  
ブレーキなんか  
踏みやがって…

# 荒

俺か？  
俺は源治！  
「荒浜の源治」といやあ  
俺のことだ

やっほい…





荒浜のおじいちゃん  
なのね……



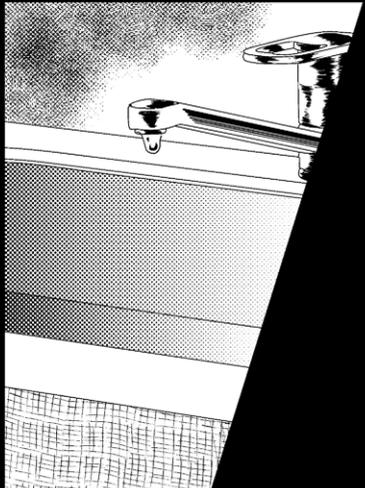
?

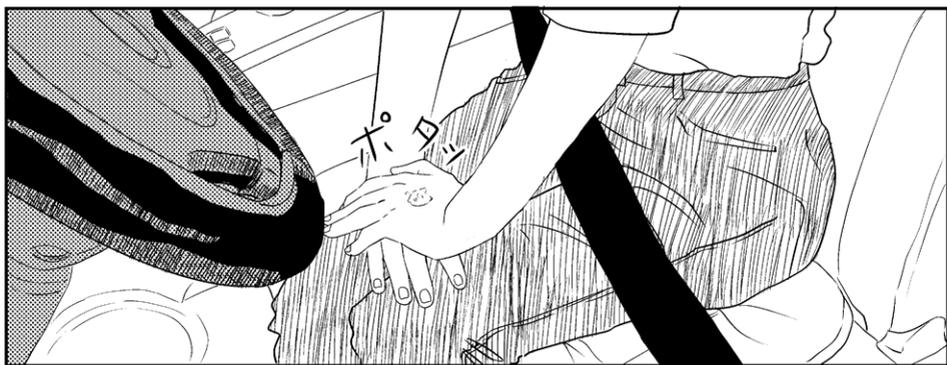
18年前…





ふーん  
会ってみたかったなあ  
荒浜のおじいちゃん…





おじいちゃん  
よく聞いて!!  
私のママは  
道子っていうの!!

そう!!  
おじさんの娘よ!!

そして私は  
その娘のエマ  
つまり、おじさんは  
私のおじいちゃんなのよ!!







な、  
なにを言い出すんだ…

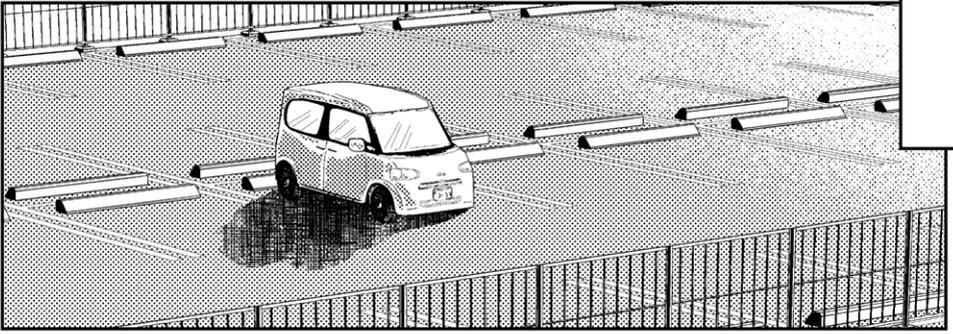


おじいちゃん  
お願い!!  
このまま帰らないで!!



だって！  
おじいちゃんは  
昔に帰ったら  
死んじゃうんだよ！！  
せつかく会えたのに  
もう二度と  
会えなく  
なっちゃうんだよ！

え、エマ…



おじいちゃん…

いいか、俺が今  
作ってるトンネルは  
仙台のために  
どうしても必要なものだ

あそこはまだ  
ぐるりと遠回りする  
道しかない  
だから朝と夕方の  
渋滞がひどすぎるんだ

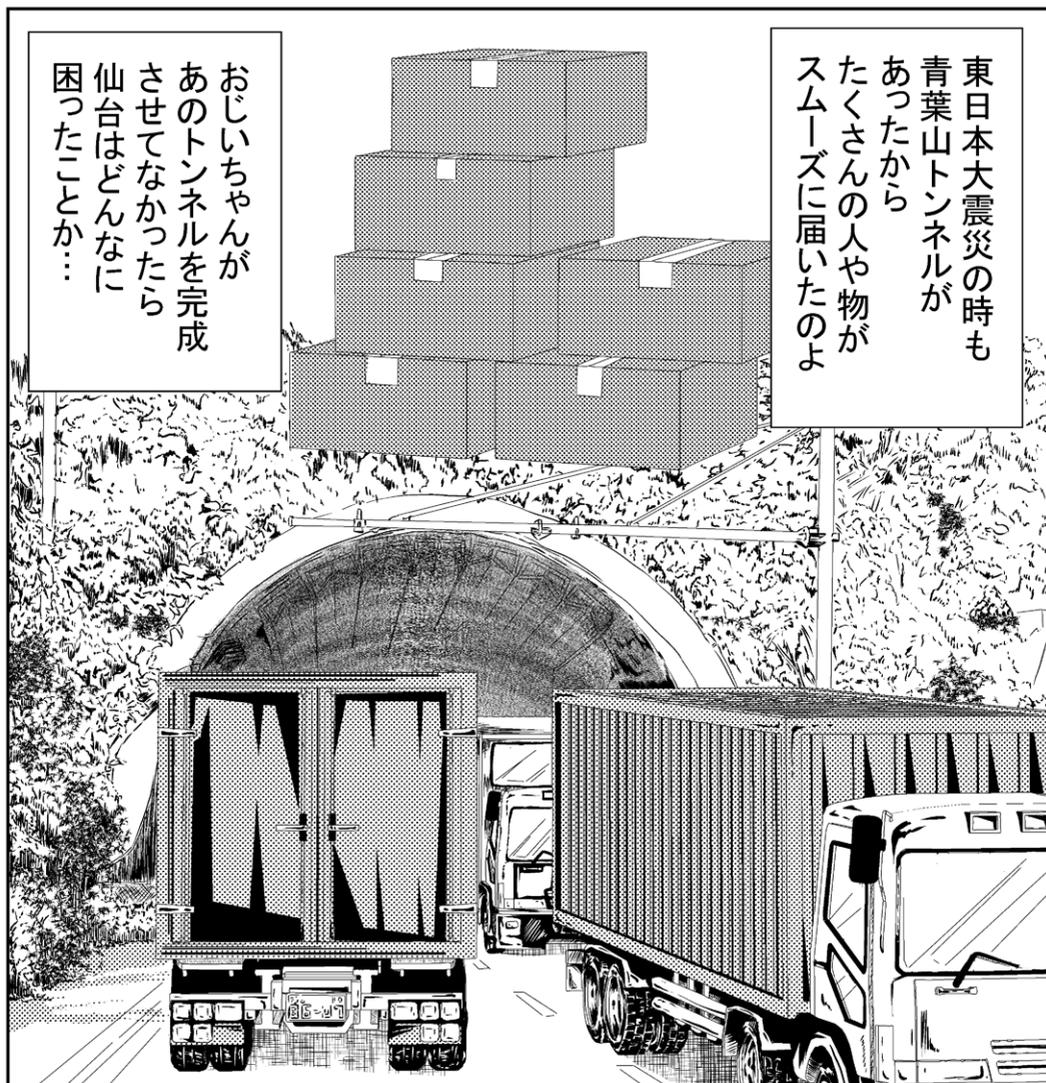
これじゃ救急車も  
通れやしない  
俺たち建設業は  
人々の暮らしになくては  
ならない大事なものを作る  
仕事なんだ





エマ、  
お前も建設業で  
生きる人間なら  
わかるな？

うん…



東日本大震災の時も  
青葉山トンネルが  
あったから  
たくさんの人や物が  
スムーズに届いたのよ

おじいちゃんが  
あのトンネルを完成  
させてなかったら  
仙台はどんなに  
困ったことか…



そういうことだ!!  
だから、おじいちゃんは  
昔に戻って  
トンネルを完成させる!

わかって  
くれるな?

うんっ!

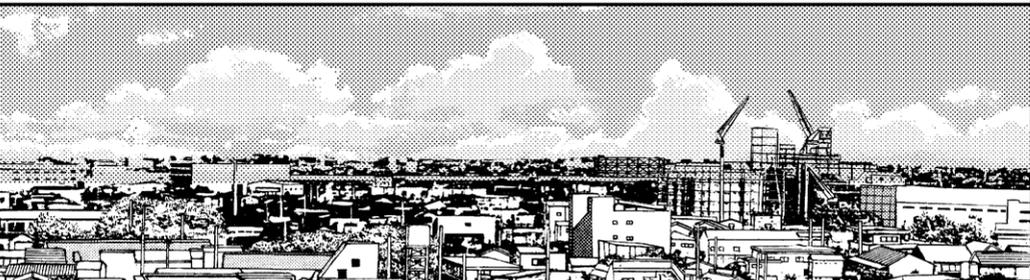




だって本当に  
エマのおじいちゃん  
なんだから  
仕方ないじゃん



まだ37歳の俺に  
「おじいちゃん」は  
やめてくれよ



まあいい…  
おかげでいいもの  
を見せてもらった

俺たち建設業の未来が  
こんなに素晴らしく  
進化していくとは  
夢にも思っていなかったぞ

あとは  
あのイケメンと  
幸せな家庭を  
築いてくれ



な、なに言い出すのよ！

そうだ、おじいちゃん  
大事なこと言うの  
忘れてた！





待って!!  
おじいちゃんは  
1990年の大みそかに  
おもちをノドにつまらせて  
死んでしまうの!!



ん?  
よく聞こえねえぞ...

とにかく幸せに  
なるんだぞ.....



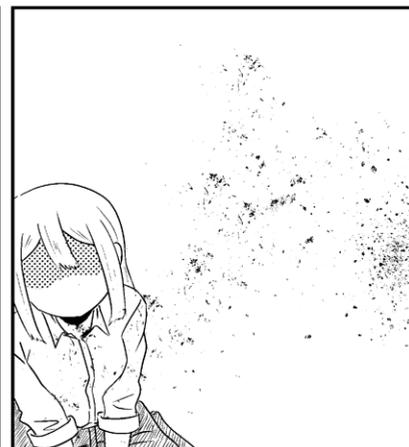
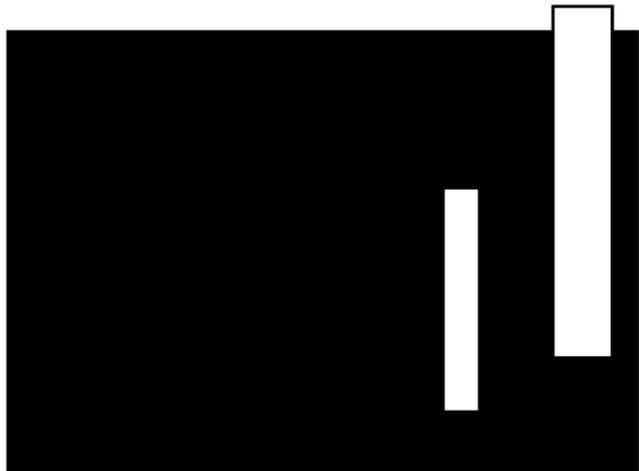
待って!!

おじいちゃん!!

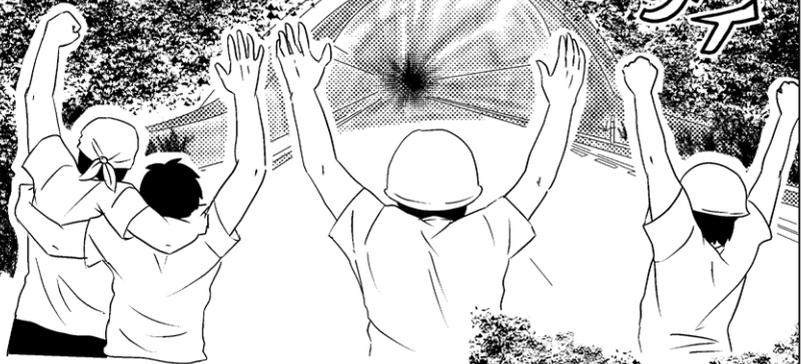
おじいちゃん!!



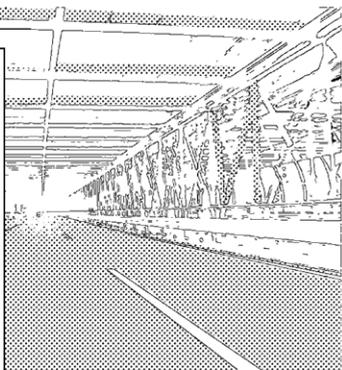
おじいちゃん——ん!!



バンザイ バンザイ



無事昭和57年(1982年)に  
戻った源じいは  
トンネルを完成させた



その後も、橋や道路建設に  
汗を流し、仙台の発展に貢献



そして運命の1990年の  
大みそか



源じいは、何事もなく  
大みそかを乗り切った

そう、エマの忠告は  
源じいの耳にちゃんと  
届いていたのだった

こうして源じいは運命を  
少しだけ変えようと  
生まれて来たエマを  
可愛がって育て



2021年7月1日

無事イケメンとの  
結婚式を見届け  
幸せな人生を  
送ったのでした

めでたし、めでたし。



# 源じいの漂流記

「ちよつと幸せな時間旅行」

二〇二〇年十二月初版

発行

一般社団法人 宮城県建設業協会

企画・製作

株式会社 マツウラ

株式会社 毎日広告社 仙台

監修

いがらし みきお

作画

多上 おお・てづくり漫画工房

シナリオ

早坂 登



一般社団法人

**宮城県建設業協会**

〒980-0824 仙台市青葉区支倉町2番48号

TEL 022-262-2211 FAX 022-263-7059

URL <http://www.miyakenkyo.or.jp>